

小規模多機能型居宅介護むさしの運営推進会議録

日 時 平成 25 年 11 月 26 日（火） 11 時 00 分

場 所 ひだまりの庭むさしの 会議室

出席者 増田委員（利用者代表）

和田委員（家族代表）

市川委員（地域包括支援センターの職員）

吉原理事長 吉江施設長 細川課長 中村主任生活相談員 平尾介護支援専門員

議 題

1. 現状と予定

○現状

9 月末 現在 14 名（稼働率 77.7%） 3 名終了 新規 2 名

10 月末 現在 12 名（// 66.2%） 3 名終了 新規 1 名

11 月 26 日 現在 11 名（// 76.4%） 新規 1 名

・新規利用者受け入れのために空き情報の通知と事業所まわりを開始しました。

別紙参照

→新規開始してもすぐにプラン終了してしまう変動があるため周知を図りたい。

（市川委員）→包括支援センターでは年 3 回介護者教室を開催しているがその時に話している。興味のある方はすでに知っているがまだまだ料金が高いと思われる部分もある。しかし今後必要なサービスであることは確か。

○予定

・11 月 30 日（土） 外出行事を行います。買い物と紅葉狩りを予定しています。

・12 月 14 日（土） もちつき ご家族参加

・1 月 12 日（日） 新年会 ご家族参加

2. 報告事項

・10 月 1 日（火） 開所 1 周年を記念し、昼食時芋煮会を実施

・10 月 18 日（月） 夜間を想定した火災訓練

・11 月 7 日（木） 外部評価を行いました。結果が届くまで 1 ヶ月ほどかかる予定です。その後、公表となります。

3. 運営推進会議の公表について

前回会議内で了承いただきました、会議録の公表について、施設ホームページ内に掲載致しました。今後も運営推進会議開催後、ホームページへ記載していきます。

4. 地域災害時相互援助協定について

本体施設は平成16年から南畑地区第5町会と防災協定を結んでいる。今後はひだまりでも水谷東地区と平成26年に防災協定を結びたい。

先日11月11日に水谷第一町会の幹事会で説明をした。好意的な感触あった。

11月20日市役所安心安全課より防災計画の中に福祉避難所と指定されました。

今後は ・避難場所の提供

・防災訓練の支援

・連絡会議の開催 をうたっている。

年末年始の班長会議で進めて行くが町会が広い為、4班100名くらいを対象にする。随時進捗状況をお知らせします。

（金子委員）→特養はすべて福祉避難所に指定される。避難場所まで距離があるため一時的な避難場所となる。地域にある施設を活用させてもらい高齢者・障害者の避難場所になるとよい。その後避難場所へ移動もできる。大震災を踏まえての計画になっているため行政だけでは対応しきれないため支えていけるとよい。市の防災計画を細かく見てもらえるとよい。

（市川委員）→いろいろな立場の意見を聞いて対応することは大切。施設でも対応できる内容を今後考えて行かないといけない。

5. その他

・利用について

和田委員→利用については慣れてきて、表情も明るくなった。しかし元から無口であるため皆さんに声をかけられても、手を振ってこたえるだけで申し訳ない。

平尾→ご利用中、発言はなくても笑顔で職員に答えて頂けている。また、男性職員が挨拶すると心強く感じられるのか大きな声であいさつされたりすることがあり驚くこともしばしば。性格を見ながら対応を心掛けながら支援したい。また時折女性職員に対しても話をしてもらえるのでタイミングもあるのかと感じている。増田氏→先日の外出行事はとても楽しかった。今月も企画してもらっているので楽しみ。

細川→随時企画し、生活に楽しみを持っていただけるように支援したいと考えています。ご希望の外出先があれば是非お知らせください。

次回の会議 1月30日(火) 11時00分～

以上